

第十四回家畜感染症学会学術集会

母体管理で子牛の下痢症を守ることが出来るのか？

■ 開催案内

会期	2024年12月14日(土)～15日(日)
会場	大阪公立大学i-siteなんば ならびにWeb開催 (Zoom) のハイブリッド形式
会費	会員、賛助会員 ; 4,000円、非会員 ; 6,000円、学生 ; 無料
大会長	向本 雅郁 (大阪公立大学 大学院獣医学研究科 名誉教授)
参加方法	事前登録・一般口演はHPからご登録ください。 【締切】参加および一般口演の登録締切 : 2024年11月30日(土) ※ 参加には事前登録が必要です。当日受付は行いません。 ※ 対面参加、Web参加に関わらず参加費は同額となります。

会場案内



登録ページ



■ 12月14日(土) 13:00～17:30(予定)

座長 : 大塚 浩通 (帯広畜産大学)、土赤 忍 (大阪公立大学)

1) 教育講演

- クリプトスポリジウムの基礎と応用、そして最新知見について
松林 誠 (大阪公立大学)

2) 推奨研究

- クリプトスポリジウム症の疫学情報およびIgYを用いた予防対策について
水戸 康明 (NOSAI岡山)
- 乳牛における母体管理から考える子牛の下痢症対策
室矢 武則 (NORTH VETS)
- 黒毛和種におけるクリプトスポリジウム症の影響と母牛管理からの対策事例
叶 有斗 (NOSAIかごしま)

3) 総合討論

4) 活動報告

5) 意見交換会

アリーズPS (参加費別途)

■ 12月15日(日) 9:00～17:00(予定)

1) 第13回家畜感染症学会学術集会 最優秀学術賞受賞者講演

- 牛伝染性リンパ腫ウイルス抵抗性マーカー遺伝子の簡易検査法の開発
野津 昂亮 (宮崎大学)

2) 一般口演 (演題募集中) : 一般口演登録締切2024年11月30日(土)

- 一般口演の登録は発表者が会員である必要があります。
- 学生は、学生会員 (年会費1,000円) の登録が必要です。

3) ランチョンセミナー

4) マイクロバイオームに関する全国アンケートシンポジウム

座長 : 野地 智法 (東北大学)

- 子牛の診療指針と腸内細菌叢に関する全国アンケート報告
大谷 夏輝 (千葉NOSAI、東北大学大学院農学研究科)
- 家畜の腸内細菌叢の計算科学的理解と応用展開
宮本 浩邦 (千葉大学、RIKEN)
- 持続的家畜生産のためのイムノバイオティクス戦略
須田 義人 (宮城大学)
- 細菌叢制御による一石三鳥の家畜生産機能向上への挑戦
新居 隆浩 (広島大学)
- 総合討論

5) 第14回家畜感染症学会学術集会 最優秀賞表彰

■ 問合せ

家畜感染症学会HP : <https://sv23.plus-server.net/~kachiku/postmail/postmail.html>
家畜感染症学会事務局 (菊 佳男) : E-mail : request@kachikukansen.org

